Ⅱ　学　芸　員　課　程

１．学芸員について

博物館学芸員とは，博物館（美術館，資料館，郷土館，動物園，水族館等も含む）において，博物館法第4条第3項，第4項に規定されている資料の収集，保管，展示及び調査研究，その他これと関連する事業について専門的事項をつかさどる職員のことで，本課程では，その養成を目的としている。

学芸員の資格を取得するためには，学士の学位を有し，定められた単位を修得すること。

２．学芸員課程の履修方法

(1) 決められた必修科目，選択必修科目を履修すること。開講科目は開講科目担当表を参照のこと。
(2) 「博物館学概論」を履修の後，「博物館資料論」，「博物館経営論」，「博物館資料保存論」，「博物館展示論」を履修することが望ましい。
(3) 教職課程と学芸員課程で科目が同一の場合は，それぞれの単位として算入できる。
(4) 課程科目（科目コード：620000番台）は重複履修不可。

【必修科目】

下表の10科目20単位を修得すること。

<table>
<tr><th>科目名</th><th>単位</th><th>科目名</th><th>単位</th><th>科目名</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>博物館学概論</td><td>2</td><td>生涯学習概論［注1］</td><td>2</td><td rowspan="3">博物館実習Ⅰ［注4］</td><td rowspan="3">2</td></tr>
<tr><td>博物館資料論</td><td>2</td><td rowspan="2">博物館情報メディア論
または視聴覚教育［注2］［注3］</td><td rowspan="2">2</td></tr>
<tr><td>博物館経営論</td><td>2</td></tr>
<tr><td>博物館資料保存論</td><td>2</td><td rowspan="2">博物館教育論</td><td rowspan="2">2</td><td rowspan="2">博物館実習Ⅱ［注4］</td><td rowspan="2">2</td></tr>
<tr><td>博物館展示論</td><td>2</td></tr>
</table>

注1. 教育学科所属で学芸員課程を履修する学生は，教育学科開講科目「生涯教育学Ⅰ」または「社会教育計画論Ⅰ」または「社会教育計画論Ⅱ」をもって「生涯学習概論」を履修したものとみなす。

注2. 「視聴覚教育」は，学芸員課程履修者を対象として開講されている。抽選科目ではないが受講者が定員（30名）を上回る場合，原則として学芸員課程履修者及びグローバルコンピテンシープログラム「グローバル・メディア」コース履修生，並びに上級学年の登録者が優先される。初回の授業で人数調整を行ったうえで，受講者を決定するので必ず初回の授業に出席すること。2019年度以降の文学部新聞学科の入学者を除き，履修者はテレビセンター実習費5,000円が必要となる。

注3. 新聞学科所属で学芸員課程を履修する学生は，新聞学科開講科目「演習Ⅰ（メディアリテラシー）」（旧「演習Ⅰ（放送）」）（2単位）をもって「視聴覚教育」を履修したものとみなす。

注4. 「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」はいずれの学科でも卒業単位に含めない。
「博物館実習Ⅰ」は実習を初めて履修する者，「博物館実習Ⅱ」は「博物館実習Ⅰ」を履修した者を対象としている。Ⅰ，Ⅱは同一年度に継続的に履修することが望ましい。同一年度に履修できない人は，教職・学芸員課程センター学芸員課程の教員（西岡芳文教授）に申し出ること。

【選択必修科目】

文化史，美術史，考古学，自然科学史，化学，生物学，地学の7系列のうち，「2系列以上からそれぞれ1科目以上修得」すること。※2018年度までに「民俗（族）学」系列の科目を修得した学生は，選択科目として認められる。

３．学芸員課程の手続

(1) 学芸員課程履修のためのガイダンスを次のとおり実施するので必ず出席すること。正当な理由なくして欠席した者は，履修することができないものとする。
学芸員課程ガイダンス　＊詳細は，Loyola大学掲示板(教職・学芸員課程関係)で確認すること。

・新規履修者ガイダンス（対象：新規履修者）日時：**4月6日（土）11：00～12：00**　場所：未定
・博物館実習ガイダンス（対象：2024年度に「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」を履修する予定の者）
日時：**4月4日（木）16：00～17：00**　場所：未定

(2) 学芸員課程を履修するためには，定められた期間内に，学芸員課程履修申込・履修費納入が必要である。学芸員課程履修申込前に修得した単位も学芸員課程の単位として認められる。
(3) 「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」を履修するためには，学芸員課程履修申込済であり，定められた期間内に博物館実習申込・実習費納入が必要である。

４．学芸員課程を履修するために必要な費用

納入費用	金額	納入時期
学芸員課程履修費	6,000円	学芸員課程の履修を開始する年度 **2024年4月15日（月）～4月26日（金）**　※期限厳守のこと。 場所：教職・学芸員課程センター（2号館2階）
博物館実習費 （保険料含む）	15,210円	博物館実習を履修する年度 **2024年4月8日（月）～4月15日（月）**　※期限厳守のこと。 場所：教職・学芸員課程センター（2号館2階）

【注意事項】
(1) 諸手続きに必要な書類はガイダンス会場にて配布する。
(2) 申込用紙に記入のうえ，2号館1階学事センター内の証紙販売機で所定金額分の証紙を購入し貼付して教職・学芸員課程センターに提出すること。
(3) ガイダンス等の連絡はLoyola大学掲示板(教職・学芸員課程関係)においても行う。
(4) 一旦納入した費用は原則として返還しない。

５．学芸員課程履修申し込みをしなければできないこと

(1) 博物館実習の履修
(2) 超過履修登録
(3) 館務実習の手配、申し込み
(4) 科目等履修生の学芸員課程履修
(5) 学芸員課程必修科目(抽選科目)の優先登録(履修申し込みをした翌学期から有効)

６．博物館実習の履修要件

「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」を履修するためには，「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」以外の必修科目（8科目16単位）を全て修得していること。

但し，3年次終了までに未修得の必修科目が1科目で，それが学科等の必修科目と時間割で重複したため履修できなかった場合は，博物館実習履修許可願を提出し，許可されれば未履修の必修科目を併行履修することを前提に博物館実習の履修ができる。博物館実習履修許可願については博物館実習ガイダンスで説明する。

留学または休学する学生，秋入学の学生で「博物館実習Ⅰ」を3年次春学期に履修する学生は，必修科目の履修期間が短くなるため，計画的に履修すること。

７．館務実習

館務実習は「博物館実習Ⅰ・Ⅱ」を履修する年度に行うこと。

館務実習の評価は，原則として「博物館実習Ⅱ」に加えて評価する。

実習先は各自で手配する必要がある。館によって募集期間，スケジュール，申込方法の違い（学生から直接申し込む方法と大学からの依頼状・推薦状が必要な場合）があるので，あらかじめ各館のホームページ等を確認した上で，担当教員（西岡芳文教授）に事前に相談すること。

西岡芳文教授のメールアドレス y-nishioka-8p6@sophia.ac.jp

「古代オリエント博物館」（池袋サンシャインシティ内）での実習を希望する学生は，実習年度が始まる前の1月から申込受付が始まり，学生個人が博物館に電話連絡をして日時調整の上，書類を持参して面接を受け，採否が決定する方式になっている。受け入れ人数に制限があるため，前年度中に担当教員（西岡芳文教授）に申し出ること。実習期間は土日を含む1週間で，古代オリエント博物館が定めた年間スケジュールに基づいて実施される。博物館実習費（15,210円）とは別に，館務実習費（15,000円～20,000円）が必要となり，実習開始の前に必ず学生から直接博物館の銀行口座に振り込む必要がある。

館務実習のために授業を欠席する場合は，館務実習期間の授業の欠席願い書(p.61)を各授業担当教員に提出すること。

８．超過履修登録

超過履修はあくまでも例外的な措置であり，できる限り学科が定める年間最高履修限度内で履修すること。

(1) 超過履修登録するための条件

3 年次生以上（総合人間科学部看護学科生および理工学部生は 2 年次生以上）で，履修登録をする前の年度以前に「学芸員課程履修申込」をしていること。

(2) 超過履修できる上限単位数

1 学期あたり 2 単位，年間 4 単位まで超過履修登録することができる。

超過履修登録ができる科目は，学芸員の資格を取得するために必要な科目に限る。

(3) 手続き方法・期間

春学期：3 月下旬，秋学期：9 月中旬に，手続方法・受付期間などの詳細を Loyola 大学掲示板(教職・学芸員課程関係)に掲載する。

９．単位修得証明書

卒業後，修得した学芸員課程科目の単位修得証明書の発行を希望する場合は，教職・学芸員課程センターに申し込むこと。即日発行はしていないので，余裕をもって申し込むこと。

・発行手数料：1枚につき400円

・申込から発行までの所要日数：本学業務日5日後の発行

*長期休業期間中の申込から発行については，上記の通りではないので，教職・学芸員課程センターに確認すること。

１０．博物館実習準備室

博物館実習に関する相談、館務実習に関する手続きは、博物館実習準備室で行います。ただし、閉室時は教職・学芸員課程センター事務室までお願いします。

場　　所　3-312B　　電話　03（3238）4086

開室時間（授業期間のみ）　　月曜日　9：00～15：00

木曜日　10：30～11：30，12：30～17：30

１１．開講科目担当表（必修・選択科目）

【必修科目】

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
624530	CCP102-03j00	博物館学概論	2	**春**	西岡　芳文	1・2	[100 名]
624550	CCP103-03j00	博物館資料論	2	**秋**	西岡　芳文	1・2	[100 名]
624580	CCP104-03j00	博物館経営論	2	**秋**	西岡　芳文	1・2	[100 名]
623810	CCP203-03j00	博物館資料保存論	2	**春**	＊李　壜	2～4	
623820	CCP204-03j00	博物館展示論	2	**春**	西岡　芳文	2～4	[100 名]
623906	CCP205-03j00	生涯学習概論	2	**秋**	＊中村　由香	2～4	
623906	CCP206-03j00	生涯学習概論	2	**春**	＊三宅　隆史	2～4	
623830	CCP101-03j00	博物館教育論	2	**秋**	西岡　芳文	1～3	[100 名]
623706	CCP201-03j00	視聴覚教育	2	**春**	＊日笠　昭彦	1～4	定員 30 名を上回る場合，初回に授業内抽選
623706	CCP201-03j00	視聴覚教育	2	**秋**	＊日笠　昭彦	1～4	定員 30 名を上回る場合，初回に授業内抽選
623760	CCP202-03j00	博物館情報メディア論	2	**春**	＊粕谷　崇	2・3	
624211	CCP301-03j00	博物館実習Ⅰ	2	**春**	西岡　芳文 ＊江添　誠	3・4	
624212	CCP302-03j00	博物館実習Ⅱ	2	**秋**	西岡　芳文 ＊江添　誠	3・4	

*は非常勤講師

【必修科目：ナンバリングについて】

開講科目一覧に記載された課程科目（科目コード 620000 番台）のナンバリングは下記の分野等を示すものである。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
CCP	Curator Course Program	学芸員科目

【選択必修科目】

系列	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	開講学部・学科	備考
文化史	127905	芸術学Ⅰ	2				哲学科	[180 名]哲学科生優先 隔年開講
	127906	芸術学Ⅱ	2				哲学科	[180 名]哲学科生優先 隔年開講
	127909	芸術学研究演習	2				哲学科	隔年開講
	170520	歴史学特講（西洋古代史）	2				史学科	
	172206	古文書学概論	2				史学科	隔年開講
	172207	古文書学特論	2				史学科	隔年開講
	220408	ドイツ文化・思想史１	2				ドイツ文学科	
	220409	ドイツ文化・思想史２	2				ドイツ文学科	
	537219	演習（カルチュラル・スタディーズ：ドイツ語圏文化と日本文化の比較）１	2				外国語学部	
	537220	演習（カルチュラル・スタディーズ：ドイツ語圏文化と日本文化の比較）２	2				外国語学部	
	538501	ドイツ語圏美術	2				外国語学部	[150 名]
	539305	オーストリア文化史	2				外国語学部	
	575324	演習（ロシア文化・文学）１	2				外国語学部	
	575325	演習（ロシア文化・文学）２	2				外国語学部	
	690193	フランス美術史特論	2				外国語学部	[60 名] 外国語学部生優先
	690314	ロシア史Ａ	2				外国語学部	隔年開講
	690315	ロシア史Ｂ	2				外国語学部	隔年開講
	950930	キリスト教の歴史Ⅰ	2				神学部	
	950931	キリスト教の歴史Ⅱ	2				神学部	

系列	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	開講学部・学科	備考
文化史	970740	キリスト教の礼拝	2				神学部	神学部生のみ履修可
	970743	キリスト教建築Ⅰ	2				神学部	[80 名]神学部優先 隔年開講
	970744	キリスト教建築Ⅱ	2				神学部	[80 名]神学部優先 隔年開講
	974800	宗教史	2				神学部	
	BGS61500	東南アジア現代政治史	2				総合グローバル学科	
	BGS61600	東南アジア史（近現代）	2				総合グローバル学科	
	HST251	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 1	4				国際教養学部	
	HST252	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 2	4				国際教養学部	
美術史	127206	美学Ⅰ	2				哲学科	
	127207	美学Ⅱ	2				哲学科	
	162605	日本美術史	2				史学科	
	165701	東洋美術史	2				史学科	隔年開講
	174004	西洋美術史	2				史学科	隔年開講［150 名］
	247720	フランス美術論Ⅰ	2				フランス文学科	隔年開講［120 名］
	247721	フランス美術論Ⅱ	2				フランス文学科	隔年開講［120 名］
	556211	演習（西美術）１	2				外国語学部	
	556212	演習（西美術）２	2				外国語学部	
	558880	西美術史概論	2				外国語学部	
	558890	西美術史特論	2				外国語学部	隔年開講
	ART303	TOPICS IN JAPANESE ART	4				国際教養学部	隔年開講
	ART304	POPULAR CULTURE STUDIES	4				国際教養学部	
	ART307	INTRODUCTION TO FILM AND MEDIA STUDIES	4				国際教養学部	
	ART308	STUDIES IN FILM AND MEDIA STUDIES	4				国際教養学部	隔年開講
	ART321	SURVEY OF JAPANESE ART 1	4				国際教養学部	
	ART371	JAPANESE ART IN CROSS-CULTURAL CONTEXT	4				国際教養学部	隔年開講
考古学	170620	歴史学特講（東洋考古学）	2				史学科	隔年開講
	957606	聖書考古学	2				神学部	
	BGS54500	東南アジア考古学	2				総合グローバル学科	
	BGS55600	アジア文化遺産研究	2				総合グローバル学科	
	BGS61900	文化財保存と国際協力	2				総合グローバル学科	
自然科学史	125103	自然哲学	2				哲学科	隔年開講
化学	SCT10800	基礎化学	2				理工学部共通	学科ごとにクラスがあるので注意。
生物学	SCT10900	基礎生物学	2				理工学部共通	学科ごとにクラスがあるので注意。
地学	SCT69400	地球科学	2				理工学部共通	
	SEA80000	地学概説Ａ	2				機能創造理工学科	
	SEA80010	地学概説Ｂ	2				機能創造理工学科	

※開講期，担当者，年次は，『履修要覧〔学部科目編〕』の各開講学科のページを参照すること。

館務実習期間の授業の欠席願い書（文例）

年　　月　　日
Year Month Day

殿
Dear Professor＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿,

学生番号：
Student ID number
学生氏名：　　㊞
Name

館務実習に伴う授業出欠の取扱いについて（お願い）

標記のことについて，下記のとおり館務実習を行いますので，この期間中の授業の出欠について，特段のご配慮をお願い申し上げます。

This is to request your special consideration regarding Museum Curator-Field Work (*Kanmu Jisshuu*).

I am unable to attend class during the period indicated below because of *Kanmu Jisshuu*, which is a requirement for a Curator qualification in Japan. Thank you in advance for your kind consideration.

記

１．科目名　　：　　（　　曜日　　限）
Name of course　　(Day of week　Period)

２．実習先　　：
Name of junior/senior high school

３．実習期間　：　　年　　月　　日　～　　月　　日
Period of teaching practice　Year　Month　Day　　Month　Day

４．事前オリエンテーション　：　　年　　月　　日
Period of preliminary meeting　　Year　Month　Day

以 上

※文例を Loyola からダウンロードすること。
ダウンロードできない場合は上記様式記載内容をＡ４サイズで作成すること。
※教員に合わせて、和文または英文で作成すること。

2024年度　課程相談員

＜課程担当教員＞

所　　属	氏　　名
神学部	片山　はるひ
文学部哲学科	鈴木　伸国
文学部史学科	大川　裕子
文学部国文学科	山本　章博
文学部英文学科	池田　真
文学部ドイツ文学科	大田　浩司
文学部フランス文学科	DESPREZ Michaël
文学部新聞学科	奥山　俊宏
総合人間科学部教育学科	湯川　嘉津美
総合人間科学部心理学科	廣瀬　英子
総合人間科学部社会学科	石井　由香里
総合人間科学部社会福祉学科	平野　寛弥
総合人間科学部看護学科	両羽　美穂子
法学部	未定

所　　属	氏　　名
経済学部	樋口　裕城
外国語学部英語学科	和泉　伸一
外国語学部ドイツ語学科	河﨑　健
外国語学部フランス語学科	原田　早苗
外国語学部イスパニア語学科	AROZ Aingeru
外国語学部ロシア語学科	阿出川　修嘉
外国語学部ポルトガル語学科	NEVES MAURO
総合グローバル学部	辻上奈美江(春学期)
	高島　亮(秋学期)
国際教養学部	村井　則子
理工学部物質生命理工学科	木川田　喜一
理工学部機能創造理工学科	欅田　英之
理工学部情報理工学科	中筋　麻貴
言語教育研究センター	横本　勝也

＜教職・学芸員課程センター教員＞

所　　属	氏　　名	備考
総合人間科学部	澤田　　稔	教職・学芸員課程センター長
上智大学	栗原　峰夫	教職課程
文学部	西岡　芳文	学芸員課程

教職・学芸員課程センターの事務取扱時間

学期	期間	窓口取扱時間
春	4月 1日～7月 30 日	9：30～11：30　12：30～17：00
	7月 31 日～9月 20 日	10：00～11：30　12：30～16：00
秋	9月 21 日～1月 31 日	9：30～11：30　12：30～17：00
	2月 1日～3月 31 日	10：00～11：30　12：30～16：00

2024年度　上智大学 履修要覧（教職・学芸員課程編）

2024年4月1日発行

編集・発行　上智大学教職・学芸員課程センター

〒102－8554　東京都千代田区紀尾井町７番１号　電話03（3238）3520

E-mail：katei-co@sophia.ac.jp